

お知らせ

野生いのししへの豚熱経口ワクチン（豚熱ワクチンの入った餌）を散布します。

豚熱とは、豚やいのししに感染する家畜伝染病です。

本県では、令和4年3月以降、野生いのししにおいて45例の感染が確認されています（R6.7.9現在）。

このため、豚飼養農場への豚熱ウイルスの侵入リスクを低減するため、経口ワクチンを散布します。

なお、豚熱が人に感染することはありません。

【経口ワクチンとは？】

国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできています。

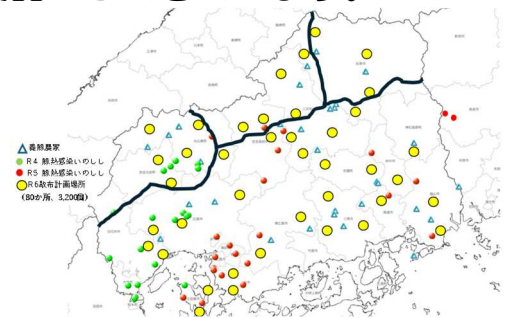


【散布予定】

令和6年7月から12月

【散布場所】

・広島市、呉市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、世羅町、神石高原町の山林80か所程度



【散布方法】

1か所（100㎡）あたり10cm程度の穴を10本掘り、2個ずつワクチンを埋設します。

【皆様へのお願い】

- ・残った経口ワクチンは、後日に回収しますので、散布場所で見つけた場合は、そのままの状態にしておいてください。
- ・散布地点には、表示をします。ペットの散歩時など、誤って経口ワクチンに接触しないよう気を付けてください。

【お問合せ先】 広島県豚熱感染拡大防止対策協議会

（広島県農林水産局畜産課内 電話：082-513-3607）